

平成25年度 第3回柴田町まちづくり提案制度

審査結果報告書

平成26年3月26日

柴田町まちづくり提案審査会

I 申請から審査までの経過

1 提案件数 1件

2 審査会審査概要

①日 時 平成26年3月26日(水)

②審査員 柴田町まちづくり提案制度審査会委員 8名

③審査方法 プレゼンテーションおよび質疑応答後各委員が審査シートを用い採点。
審査点数を参考に合議により審査。

3 認定方法 得点率70%を基準とし、審査員による合議により総合的に採否等を決定。

II 審査項目

審査にあたっては、以下の審査項目を設定し、その評価基準に照らして検討を行いました。

(1) 意見提案

①公益性 ②必要性 ③実現可能性 ④発展普及性

III 審査結果

1 総括

	応募 件数	審査結果		備考
		採択	非採択	
意見提案	1件	—	—	採否なし

2 審査概要

提案名	花と水のさくらの町	提案者	吉村章	結果	採否なし
-----	-----------	-----	-----	----	------

【審査会意見】

審査会では本提案について、実現に課題が多いが重要な提案であり、採否なしとした上で将来的に活用すべき意見として受け取ることでまとめました。

(各委員の意見)

- ・いずれも重要な提案であり、課題解決し時間が掛っても、取り組んでいくべきものである。
- ・具現化に向けてプロセスがあいまいになっている。時間をかけながら課題の整理、官民の役割分担を明確にしていく必要がある。
- ・採否を決めるには課題を明確にして、解決の可否を決定することが大切であると思う。
- ・現在の取り組み構想を充実させていただき、PRをしてもらい、将来的には町としての考えと町民としての思いを合わせていただき、花の町づくりをお願いしたい。
- ・全町民(企業等含む)をあげて取り組まないと出来ない事とおもいますので町一大イベントとしてよりよい桜まつりにしていただきたいと思ひます。
- ・町の方針を決めて取りかかる必要がある。将来的に実施できるように汗をかいていきましょう。
- ・「さくら歩道橋」(仮)のオープンに向け、町と地域が協働で取り組んでいって、住民の共感が得られるものに期待しています。